

一般質問は、議員が町長等に、町政全般について、政策提言や要望、事務・事業の執行状況、将来の方針等を質すものです。ここでは、紙面の都合上、1人1問の要旨を掲載しています。

# 一般質問

質問事項の詳細は、予告動画の概況欄をご覧ください→



吉村 忍議員 (P10下段) 新田健介議員 (P11上段) 山根耕治議員 (P11中段) 竹田茂伸議員 (P11下段) 岡崎裕一議員 (P12上段)



田中豊文議員 (P12中段) 白鳥法子議員 (P12下段) 山中正樹議員 (P13上段) 久保雅己議員 (P13中段) 尾元 武議員 (P13下段)

P10 一般質問 吉村 忍議員

よしむら しのぶ 吉村 忍議員



投票所の再編等の時期は、国政選挙を目的に検討したい。との答弁がありました。

質問：誰もが投票しやすい環境整備を！

移動投票所の設置や投票所への移動支援を！

本町に適した方法を調査研究します。

選挙管理委員会 事務局長

**問** 近年、各級選挙における投票率の低下が全国的に続いています。その原因の一つとして、自力での移動が困難で、投票所に行くことができない方がおられることも事実です。移動投票所の設置や投票所までの移動支援を実施し、誰もが投票しやすい環境を整備すべきと考えますが、見解を伺います。

**答** 投票率の低下だけでなく、人口減少による投票管理者等の不足などの課題とともに、投票所の統廃合や移動支援などの施策を展開しなければならないと感じています。車輛を活用した移動投票所や、巡回型の送迎車両による移動支援については、協議検討を重ね、本町に適した方法を提案・実現できるよう努めます。

その他の質問：次期町長選挙に向けて、藤本町長の意向は？

にっ た けんすけ 新田健介議員



自分が将来帰って来たい町にするにはどうすればいいのか、こどもたちと一緒に議場で考えたい。

質問：こども議会で主権者教育を

開催の可能性は？

関係機関の意見を聞きながら…

町長

**問** 選挙権年齢や成年年齢が引き下げられたことにより、主権者として求められる力を育成する教育が重要になっております。こども議会を通して自分の意見を発信し、地域社会に貢献する機会を設けることにより、主権者としての政治との関わり方や個人個人の成長につながるのではないかと思います。こども議会開催の可能性について見解を伺います。

**答** こども議会は児童生徒にとって、周防大島町の将来について深く考える良い機会になり得ると考えています。開催に向けては、クリアすべき課題も多岐に渡りますので、関係機関や学校現場の意見を聞きながら協議を進めて行きたいと考えています。

やまね こうじ 山根耕治議員



山口県でも村岡知事が「新たな時代の人づくり推進室」を設置し、こどもの能力と可能性を最大限に伸ばせる取組みを進めています。こういった取組みと連動した施策の実施を期待します。

質問：こどもの学び方の多様性に向けた施策について

こどもの学びの多様性への施策は？

児童生徒の社会的自立を考えていきたい 教育長

**問** 「あろは教室」の通学費用の補助と図書などの備品の整備の充実が必要では？また、本町でのこどもの学び方の多様性についてこれからの施策を伺います。

**答** 「あろは教室」では登校が困難な児童生徒と保護者を支援しています。現在は保護者負担となっている通学の費用は、他との兼ね合いを考慮しながら検討していきます。図書については、町立図書館の巡回図書を利用し、司書の選書した図書の貸出ができるようにします。今後いくつかの取組みを通して、児童生徒の社会的自立を考え、能力を高めてゆく施策を実施します。

P11 一般質問 竹田茂伸議員 山根耕治議員 新田健介議員

ただ しげのぶ 竹田茂伸議員



100年先まで安心して生活できる町民全体の医療がどうすればできるのか、病院再編計画と並行し、議論を！

質問：病院再編計画の進捗状況（最終版）

民間医師との連携、現在の取組みは？

医師会に加盟し、活動しています。 病院事業管理者

**問** 山口県の医療確保計画(令和2年3月)の基本方針として柳井医療圏では医師数の維持とありますが、町内における医療需要の縮小を考慮すると民間医師との連携が急務と考えます。現在、実施している、検討している取組み内容は？

**答** 持続可能な医療提供体制を確保するためには、町内の開業医との連携は必要です。病院事業局の医師も大島郡医師会に加盟し、医師会の活動に参加しています。また、休日在宅当番医を町内の開業医と共に担っています。今後も、大島郡医師会との連携を密にしていきたい。

その他の質問：クリーンますの清掃